

Yokohama
SOEI

 横浜創英
中学・高等学校

自律・対話・創造

2022年度
入学生用

建学の精神

「考えて行動のできる人」の育成

目指す学校像

本校は、生徒たちにとって、未来の社会に希望を抱くことができる場であり、そこで出会う大人は信頼できる素敵な人たちです。

そんな期待と確信をもてこそ、生徒たちは前向きに社会を生きていくことができるはずです。

すべての生徒たちがそんな実感をもつことができる学校を、私たちは目指しています。

目指す人材像

持続可能な社会の当事者として成長するために、特に次の3つのコンピテンシーを生徒が身につけていくことを目指します。

3つのコンピテンシー

自律

対話

創造

自律する力がますます必要となる時代へ

変化の激しい社会を生きていくためには、今まで以上に「自分で考え、判断し、決定し、行動できる力」（自律の力）を身につけることが大切です。

指示されたことを適切にやり遂げることのできる力は確かに大切な力の一つではありますが、指示されることに慣れてしまっただけではいけません。慣れ過ぎていくと、人は次第に指示をされないと動けない人間に変わってしまいます。そして、指示の内容や与えてもらうサービスに不満ばかり言うようになっていきます。遂には自分が上手いかわからないことがあると、その理由を常に人のせいばかりにしてしまうような人間になってしまいます。

本校には時代を見据えた新たなカリキュラムや行事、個性豊かな部活動など、様々な学びの場があります。生徒たちには、身近な学校生活の中に自分なりのチャレンジをする機会をしっかりと見出し、挑戦し、たくさんの失敗を繰り返しながら、何度も再現できる確かなスキル（コンピテンシー）を身につけ、人生を自分の足で歩むことのできるたくましい人に成長してほしいと思います。

校長 工藤 勇一



創英 3つのコンピテンシーと9つのスキル

3つのコンピテンシー「自律・対話・創造」を会得するために、本校では、卒業までに生徒に身につけてもらいたい具体的な力として「創英9つのスキル」をあげています。



- 校長によるコンピテンシーについての特別授業
(年間6回程度)



- 校長によるリーダー養成講座
(年間8回程度)



問題を解決するために情報や技術等を活用し、新たな価値を生み出す力

⑦クリエイティビティ

新たな価値の創造に向け、言語や技術を使いこなす

⑧クリティカルシンキング

本質を見極めるために、自分や他者の考えを吟味する

⑨情報リテラシー

信頼できる情報を収集・吟味し、適切に活用する

創英「独自のコース制」

令和4年度新設 / 中高一貫6カ年制

サイエンスコース

「科学で社会に貢献する」ことを目指すコース

理数系科目を充実させたカリキュラムと、答えのわからない自然や社会に関する課題へ取り組む探究活動を通して「科学リテラシー」を身につけます。今を生きる子どもたちが直面する様々な社会課題の解決に貢献できる生徒を育てます。

学びの概念図



ミッション提供・研究の
主な著名人と協力企業

岩元 美智彦さん/日本環境設計(株) 植松 努さん/(株)植松電機 熊谷 晋一郎さん/東京大学先端科学技術研究センター
宮田 裕章さん/慶應義塾大学医学部 佐藤 昌宏さん/デジタルハリウッド大学 (株)スペース 他

創英の楽しい体験プログラム 両コース共通

フレッシュマンJr.キャンプ 中1



入学して間もないうちに、新しい仲間と共に様々なプログラムに取り組んでいきます。プログラムには親睦を深めるもの、みんなで知恵を出し合い協働するものなど、様々あります。これから始まる中学校生活における心構えもここで学びます。

アドベンチャースクール 中1



10名弱を1チームとし、様々な課題の解決に向けてみんなで協力していきます。大自然の中でジップラインやラフティングなどのアクティビティにも取り組み、日常では得られない達成感を味わいます。



高校入学時コース選択

本科コース

「自律」をキーワードに「考えて行動のできる人」を目指すコース

自己理解を深め、自分も他者も尊重する関係を築き、よりよい社会の担い手を育てます。
高校進学時には、自分の適性にあったコースを選択することができます。

学びの概念図

自分もみんなも
HAPPYになるには？

自分はどう生きたいの？
社会にどうやって
貢献できるの？



コミュニケーション力
協働する力の育成

学び続ける姿勢
創造する力の育成

どうしてだろう？
まずやってみよう！



自分の強みって？
一人ではできないことも
みんなとならできるかも！

国内研修
体育祭企画・発表
合唱コンクール
創英祭企画・発表
卒業発表会

夏休みの海外研修
デザイン思考
成長型マインドセット

教科⇕探究の時間

まずやってみる！
つくりながら学ぶ

自分も他者も大切な存在

安心・安全の場

- ・フレッシュマンJr.キャンプ
- ・パブリックリレーションズ
- ・アドベンチャースクール
- ・アンガーマネジメント
- ・全員担任制

多くの体験プログラムを通して生徒の生きる力を伸ばします。

国内研修 中2

学校生活や社会生活のためのスキルを身につけることを目的に様々なワークショップを行います。研修では、アイデアを出して意見をまとめてプレゼンテーションを行います。また、意見が対立してもそれを乗り越えて、だれもが納得できる解を見つけられるように、試行錯誤をする機会も多くあります。すぐにはうまく進みませんが、失敗を含めたすべてが貴重な経験になります。

海外研修 中3

現地では、語学に加えて異文化を体験し、現地でSDGsや地球規模の課題についても学ぶ予定です。自立心や英語力の向上のみならず、グローバルな視点をもちながら自分にできることを考える契機となります。



その他の多彩な 体験プログラム



- ワールドピースゲーム
- 防災センター訪問
- 日本文化体験
茶道、浴衣着付けなど



創英「学びの取り組み」

進化する創英の学び！

ICT 活用の教育活動

激しく変化し続ける社会に対応するために、創英での学習も進化し続けます。全教室にプロジェクターを完備し、映像資料などを活用した授業を積極的に実施しています。iPad も約 180 台を完備し、各授業で活用しています。

●「iPad」を使った授業



iPad を使って資料の作成やプレゼンテーションを行うなど、多くの授業で活用しています。情報を収集する力、整理する力、そしてそれをもとに自分の意見や考えを表現する力の向上に役立っています。

●「Qubena」(AI アプリ) の利用



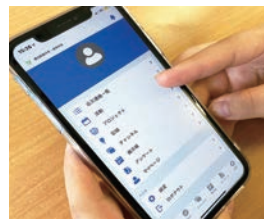
数学・英語の授業では『Qubena』というAIアプリを利用し、生徒一人ひとりが主体的に学習を進められるようになってきました。一人ひとりにとって最適な学びを進めていくための補助教材として有意義に活用しています。

●「G Suite for Education」を活用



教師と生徒だけでなく、生徒同士での連絡でも多く活用され、集会ができなくても動画などで情報を共有しています。例：体育祭のダンスの振りなども動画配信にて各自で覚えるところからスタートしました！

●「ツムギノ」(コミュニケーションツール) を活用



令和3年度より導入された生徒・保護者と学校を結ぶコミュニケーションツールです。日頃の学校生活における、遅刻や欠席の連絡も本アプリを利用して行っています。また成績の管理もできるため、学校と家庭による情報共有がスムーズに行えます。

企業、社会とつながる授業 企業コラボ授業例

様々な企業とコラボした授業を実施し、学校の中だけでは行うことのできない学びを実践



テーマ:3Dプリンター体験
企業:株ExtraBold

ものづくり・デザインは3Dプリンターの登場でより身近なものになりましたが、ヒトの創造力は必須です。今回はデザイン思考についてのワークを実施しました。



テーマ:外反母趾と運動能力の関係
企業:株ジャパンヘルスケア株

身体の怪我の根本的な原因は足にあります。今回は実際に自分たちの足の測定をして足健診を行い、健康と向き合うワークショップを実施しました。



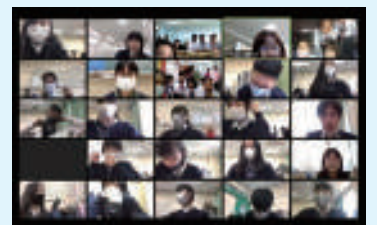
テーマ:おなかの学校
企業:株明治・株JTB・電通

「おなかの学校」と題し、腸を整えることの大切さやヨーグルトの持つ多様な魅力について学びました。健康についての知識を身につけるだけでなく、自ら学び考え、発表する探究学習のプログラムを実施しました。

どんな状況でも創英は学びを止めない

新型コロナウイルスの感染拡大などにより、社会の動きが刻々と変化していく中、横浜創英では、教育活動を止めないためのオンライン対応も充実しています。Zoom ミーティングアプリを活用してのリアルタイム配信授業をはじめ、Google Classroom を活用した課題の管理を行い、オンラインであっても従来の教育活動と変わりなく生徒たちが学習を進めることができます。

「Zoom」の活用でいつでもオンライン対応！



創英だからできること！ 独自の学習体制

生徒一人ひとりが自律した学習者になることを目指しています。そのために必要なスキルを身につけられるよう、様々なしかけがあります。

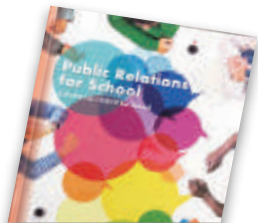
1つのクラスを複数の教員で！ 全員担任制

横浜創英中学校では、従来の固定担任制を廃止し、1つのクラスを複数の教員で担当する「全員担任制」を導入しています。面談では、生徒が自ら面談する教員を選択します。生徒一人ひとりが意思をもち自分で考えて行動できるようになることを目指しています。

～ 生徒の感想 ～

- ・以前より、多くの先生と関わるようになりました。多くの先生と接する機会ができてうれしいです。
- ・誰に相談してよいかわからないときがあります。自分で考えなければいけないと思いました。
- ・面談で先生を選べるのは良いなと思います。

「対話」のスキルを学ぶ！ パブリックリレーションズ



パブリックリレーションズとは、組織とその組織を取り巻く人間との望ましい関係を作り出すための考え方や行動の在り方です。アメリカではかなり前から導入されていました。本校では道徳の中にそれを取り入れています。

興味関心を極めよう！ アフタースクール



放課後の時間を使って自分の興味・関心をもったことをより極めていきます。昨年度はプログラミング用ロボットの組み立てやワールドピースゲームから発展したグループが活動していました。

しています。この学びから、新たな興味・関心が生まれ、さらなる学びにつながっていきます。

●その他 時事通信社・スマートニュースによる情報リテラシー講座など



テーマ:理科実験講座
企業:太陽油脂株

地元企業の太陽油脂さんよりワークショップを通して石けんの基礎知識やその働きについて学び、石けんを作りました。作った石けんは、約1か月後に完成しました。また、SDGsと会社の取り組みについても説明を聞きました。



テーマ:SDGs講座
企業:シーバイエス株

地元企業のシーバイエスにより企業がどのようにSDGsを捉えているのかを学びました。また、実際に学校のホールに敷かれているカーペット清掃を体験したり、新たなプロジェクトの提案をしたりして、持続可能な社会への貢献を実感することができました。



テーマ:中学生でもわかる株の力
企業:三菱UFJ証券ホールディングス株

老後の資産形成への関心が高まり、高校の家庭科教育でも金融知識を学ぶ取り組みが始まりました。今回は証券会社社員より資金のシミュレーションなどを教えていただき、若いうちから資産形成の選択肢として「投資」があることを学びました。

スクールカウンセラーについて

勉強や部活を頑張る生徒を支えるために2名のカウンセラーが勤務しています。『アンガーマネジメント』を取り入れ、中学生の心身ともに健康な成長を促します。

『アンガーマネジメント』授業の導入

思春期は感情の揺れ幅が大きく、対立や葛藤も多くなります。授業では、自分の中にある様々な感情への気づき、怒りの感情と他の感情とのつながり、さらにストレスマネジメント、考え方の傾向、傾聴、アサーティブコミュニケーションをワークやシェアを通して学び、身につけます。それにより自分の感情や考え方を振り返り、行動を変えていく「メタ認知能力」が高まります。自己理解を深め、より良い人間関係を築いてほしいと願います。



カウンセリングルーム



●中学1年(基礎編)



●中学2年(応用編)



●中学3年(発展編)

様々な活動を通して成長する！

年間行事

様々な「行事」で多様な価値観に触れて伸ばそう!!



どの行事も生徒一人ひとりが主体的に取り組むことができるように生徒同士で話し合い作り上げていきます。そして、様々な行事を通して多様な価値観に触れることが成長につながります。

4月	●入学式 ●学力推移調査 ●フレッシュマンJr. キャンプ (1年) ●保護者会 (1・2年)	5月	●1学期中間試験 ●保護者会 (1年)	6月	●体育祭 ●三者面談
8月	○夏休み ●アドベンチャースクール (1年) ●夏期講習	9月	●創英祭 ●学力推移調査	10月	●2学期中間試験 ●海外研修 (3年)
12月	●2学期期末試験 ●冬期講習	1月	○冬休み	2月	●合唱コンクール

クラブ活動

初心者から全国レベルまで自分に合った「部活動」で伸ばそう!!

クラスや学年の枠を超えた出会いは、かけがえのない財産となります。さらに、部活動を通して自己肯定感が高められます。

- 体育部**
- ダンス部 ●剣道部 (男・女)
 - バトン部 (Power's Can Can) (男・女)
 - サッカー部 (男子)
 - バスケットボール部 (男子)
 - バレーボール部 (女子)

文化部

- 文芸部 ●園芸部 ●ESS部
- イラスト部 ●造形アート部
- 手工芸部 ●調理部 ●音楽部
- 児童文化部 ●吹奏楽部
- 書道部 ●放送部
- 競技かるた部 ●茶道部
- フォトアート部 ●科学部
- 将棋・囲碁部 ●軽音楽部
- パソコン部

同好会

- バスケットボール同好会 (女子)
- 演劇同好会



全国大会常連!
〈バトン部〉

令和
関東大
〈バレー

環境・施設

「新しいキャンパス」で創造力を伸ばそう!!



●人工芝グラウンド完成 (2021年8月使用開始)



●一般教室

1号館の全教室にホワイトボード、プロジェクターが設置されており、多くの授業で積極的に活用しています。



●メディアセンター (図書室/自習室)

約25,000冊の蔵書があり、自習スペースも多くあります。雑誌や大学入試の過去問題も充実しています。昼休みには多くの生徒が集まっています。また放課後には、多くの生徒が自習場所として利用しています。



中高6学年で行う 体育祭・創英祭

「体育祭」では市内にある外部施設を2日間借り切り、中学1年生から高校3年生までの全校生徒を4色の組に分けて競技を行います。リレー、綱引き、棒倒し、騎馬戦、応援合戦などとても白熱します。企画・運営は生徒が主体で行います。各種委員会が役割分担を行い、運動が苦手な人も含めて、全員が楽しめるような体育祭を目指しています。

「創英祭」は9月末の2日間で約7,000人が来場する大きな行事です。娯楽・装飾・展示部門に分かれ、体育祭と同様、生徒会を中心に生徒が主体的に運営に取り組んでいます。また、ダンス部やバトン部、児童文化部や音楽部、軽音部などのステージ発表も人気があり、毎年大きな盛り上がりを見せています。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によって一般公開をしない可能性があります。本校HPでご確認ください。

7月

- 1学期期末試験
- 芸術鑑賞会

11月

- 国内研修（2年）
- 二者面談
- 保護者会

3月

- 学年末試験
- 修了式
- 春休み



●体育祭

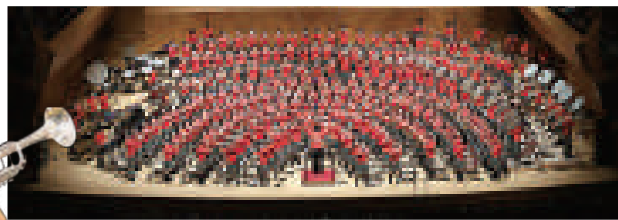


●創英祭



Club activities

各行事で
大活躍!
＜放送部＞



＜吹奏楽部＞



＜サッカー部＞



＜バトン部＞



＜女子バレーボール部＞



＜放送部＞



全日本
コンクール
金賞の実績!
＜吹奏楽部＞

Facilities



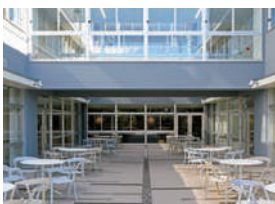
●学びのコーナー

中学フロアには中学生向けの本や新聞を置いているコーナーがあります。テーブルや椅子もあるので、生徒同士の交流の場となっており、委員会などの集会でも利用されています。



●フリージアホール&光庭

テラス席もある食堂です。食堂内では定食や麺類など豊富なメニューから選ぶことができます。また、お弁当販売も行っており、予約をして自分の教室で食事をとることもできます。放課後には生徒たちが談笑している姿も見られます。光庭という名のテラスも憩いのスポットです。



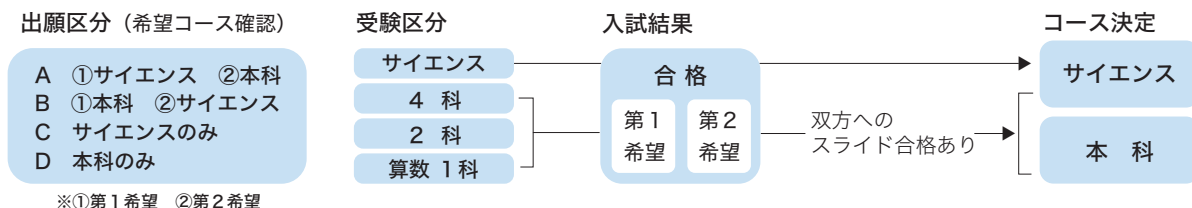
●屋上テニスコート

屋上にはテニスコートが2面整備されて、主に体育の授業で利用されています。実はこの屋上からの景色も見どころの一つになっています。

● 横浜創英中学校 2022年度 生徒募集要項

サイエンスコース新設

■ コース決定の流れ



■ 募集人員・入試日程等

※新型コロナウイルスの影響により変更の可能性がありますので、適宜本校HPを確認してください。

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	
入学試験日	2月1日(火) 午前	2月1日(火) 午後	2月2日(水) 午前	2月2日(水) 午後	2月6日(日) 午前	
受験区分	サイエンス 4科・2科 算数1科	2科・算数1科	4科・2科 算数1科	2科・算数1科	2科・算数1科	
募集人員	男女55名 (サイエンス入試15名)	男女20名	男女10名	男女10名	男女10名	
出願資格	2022(令和4)年3月 小学校卒業見込みの者					
インターネット 出願期間	開始	1月6日(木) 0:00 ~				
	終了	1月31日(月) 23:59	1月31日(月) 23:59	2月1日(火) 23:59	2月1日(火) 23:59	2月5日(土) 23:59
合格発表	開始	2月1日(火) 14:30	2月1日(火) 20:00	2月2日(水) 14:30	2月2日(水) 20:00	2月6日(日) 14:30
	終了	2月8日(火) 23:59				
注意事項	※受験票に記載の専用サイトでの合格発表となります。(電話等によるお問い合わせは受け付けておりません)					
検定料	¥20,000 (同時出願の場合、最大5回目まで出願可能) ※本校窓口でのお支払いはできません。					

■ 試験科目・時間等

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
入学試験日	2月1日(火) 午前	2月1日(火) 午後	2月2日(水) 午前	2月2日(水) 午後	2月6日(日) 午前
受験区分	サイエンス・4科 2科・算数1科	2科・算数1科	4科・2科 算数1科	2科・算数1科	2科・算数1科
試験の配点 時間等	<ul style="list-style-type: none"> ●サイエンス…………… 100点(50分) ●4科…………… 国語 100点(50分) 算数 100点(50分) 社会 50点・理科 50点(合わせて60分) (社会・理科は合否判定時に2倍の100点に換算します) ●2科…………… 国語 100点(50分) 算数 100点(50分) ※4科・2科複数回受験者には優遇措置があります。 (受験をした科目ごとの最高得点により判定します) ●算数1科…………… 算数 100点(50分) 				
	サイエンス (集合8:30)	午前4科・2科 (集合8:30)	午後2科 (集合14:50)	午前算数1科 (集合9:30)	午後算数1科 (集合15:50)
	1.サイエンス 8:40~9:30	1.国語 8:40~9:30 2.算数 9:40~10:30 3.社会・理科 10:40~11:40	1.国語 15:00~15:50 2.算数 16:00~16:50	1.算数1科 9:40~10:30	1.算数1科 16:00~16:50
試験日の持ち物	①受験票 ②筆記用具 ※コンパス・定規は必要ありません。				
試験の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> □印刷した受験票は、机の右上に置いてください。 □計算機能を持つ時計、公式などが印刷された文房具、携帯電話・スマートフォンなどは、試験会場に持ち込めません。 □体調不良や風邪気味などの場合は、受付の際に遠慮なく申し出てください。 □遅刻は、試験開始後10分以内まで入室を認めます。(ただし、時間延長はできません) □大雪や事故等により、交通機関に乱れが生じた場合の対応については、登録されているメールへご連絡いたします。また、本校ホームページでもご確認いただけます。 □当日は、保護者の方の控え室をご用意しております。また、敷地内に駐車場がありませんので、お車でのご来校はご遠慮ください。 				

■出願方法／全日程インターネット出願

全日程インターネット出願	
出願方法	<p>【1】インターネットでの手続き</p> <p>①出願情報入力</p> <p>②検定料の支払い（お支払いはクレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジー対応の金融機関 ATM をご利用ください）</p> <p>③受験票・志願票・送付票の印刷</p> <p>【2】出願書類提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志願票（タテ4cm×ヨコ3cmの顔写真1枚貼付、もしくはアップロード、顔写真はカラー・白黒いずれも可） ※顔写真は上記と同様のものを受験票にも貼付もしくはアップロードしてください。 ・小学校6年次の通知票の写し（両面コピー） ・延納願（公立中高一貫校の受験をされる方のみ。本校ホームページよりダウンロードしてください） <p>以上の出願書類一式を、1月31日（月）必着で本校へ郵送（簡易書留）してください。 ※ただし、1月29日（土）以降にインターネット出願手続をされた場合は、試験当日に持参してください。</p> <p>（当日提出時間）各試験の集合時間 10分前まで （当日提出場所）本校事務室</p>
出願時の注意事項	<p><input type="checkbox"/>複数回受験の場合は、提出書類は初回だけで、2回目以降は必要ありません。</p> <p><input type="checkbox"/>受理した書類はお返しいたしません。</p>

■入学手続き

期間	2月8日（火）23:59まで						※公立中高一貫校受験者のみ延納手続を行った場合は、手続き期限を2月10日（木）15:00までとします。					
手続き方法	<p>■期間内に入学時納入金（¥368,000）をお支払いください。出願サイトからクレジットカード・金融機関ATM（ペイジー対応）をご利用ください。 ※コンビニエンスストアでの取引は、限度額が¥300,000のため、取り扱うことができません。</p> <p>■入学手続き期間内に手続きされない場合は、入学の意思がないものと判断いたします。</p> <p>■納入した入学金および提出書類は、理由のいかんにかかわらずお返しいたしません。</p> <p>■施設設備費等については、2022年4月1日（金）以降は、理由のいかんにかかわらずお返しいたしません。</p>											
納入金	入学時納入金			合計 ¥368,000			入学後納入金			年額 ¥566,100 （本科コース）		
	※期間内に納入する金額はこちらです。									年額 ¥576,100 （サイエンスコース）		
	●校納金						●校納金					
	入 学 金			¥190,000			授業料			年額 ¥408,000（月額 ¥34,000）		
	施 設 設 備 費			¥150,000			校 費			年額 ¥96,000（月額 ¥8,000）		
	●預り金						●その他納入金					
	生徒会入会金			¥1,000			生徒会費			年額 ¥9,600（各年次4月に納入）		
	後援会入会金			¥5,000			後援会費			年額 ¥6,600（月額 ¥550）		
同窓会入会金			¥2,000			同窓会終身会費			年額 ¥900（各年次4月に納入）			
1学年4月旅行費			¥20,000			クラブ活動を応援する友の会費			年額 ¥10,000（各年次4月に納入）			
						諸費用（副教材等）			本科コース 年額 ¥35,000（各年次4月に納入）			
									サイエンスコース 年額 ¥45,000（各年次4月に納入）			
制服等価格 ※選択	冬制服一式		男子		女子		夏制服一式		男子		女子	
			¥57,890		¥56,800				¥20,400		¥20,180	
	体育実習着一式		¥25,340									
3WAYバッグ※		¥7,550					スクールリュック※		¥10,890			
注意事項	<p><input type="checkbox"/>宿泊行事費（1年次「アドベンチャースクール」、2年次「国内研修」として、それぞれ60,000円程度（年額）を納入していただきます。 ※詳細は新入生登校日にてご説明いたします。</p> <p><input type="checkbox"/>納入方法は、毎月指定日に保護者の銀行預金口座より自動引き落としとなります。</p> <p><input type="checkbox"/>宿泊行事費・諸費用については、中学卒業時に精算し、残金をお返しいたします。また、「クラブ活動を応援する友の会費」とは、クラブ活動の充実発展のため、生徒および団体等に対して、その活動を奨励するための振興協力金です。</p> <p><input type="checkbox"/>教育環境充実費として、2・3年次にそれぞれ80,000円（年額）を納入していただきます。</p> <p><input type="checkbox"/>兄弟姉妹が同時に在学の場合、入学後、弟・妹の施設設備費および教育環境充実費を免除する制度があります。詳細は新入生登校日にてご説明いたします。</p> <p><input type="checkbox"/>高等学校進学時には、入学金・施設設備費（外部からの入学者の半額）を納入していただきます。</p> <p><input type="checkbox"/>在学中、経済状況の変動により授業料等を変更する場合があります。</p>											

